

平成22年2月19日

平成22年度当初予算内示資料

新 庄 市

目 次

平成22年度歳入歳出予算の総計表及び純計表……………	1
平成22年度一般会計予算事項別明細総括表……………	2
平成22年度国民健康保険事業特別会計予算事項別明細総括表……………	3
平成22年度交通災害共済事業特別会計予算事項別明細総括表……………	3
平成22年度老人保健事業特別会計予算事項別明細総括表……………	4
平成22年度公共下水道事業特別会計予算事項別明細総括表……………	4
平成22年度農業集落排水事業特別会計予算事項別明細総括表……………	5
平成22年度営農飲雑用水事業特別会計予算事項別明細総括表……………	5
平成22年度介護保険事業特別会計予算事項別明細総括表……………	6
平成22年度後期高齢者医療事業特別会計予算事項別明細総括表……………	6
一般会計性質別経費調 ……………	7
一般会計投資的経費の内訳 ……………	8
一般会計投資的経費以外の主要事業 ……………	9

平成22年度 歳入歳出予算の総計表及び純計表

(単位 千円)

会計間	歳入		歳出		
	予算額	うち繰入先	予算額	繰出先	
		繰入先の会計		繰出先の会計	
一般会計	13,445,000	国民健康保険、老人保健、介護保険	9	国民健康保険、交通災害共済、老人保健、公共下水道、農業集落排水、営農飲雑用水、介護保険、後期高齢者医療、水道	1,401,432
特別会計	10,055,935		1,401,432		9
国民健康保険事業	4,061,539	一般会計	186,356	一般会計	1
交通災害共済事業	8,283	一般会計	57		
老人保健事業	1,765	一般会計	162	一般会計	7
公共下水道事業	1,594,637	一般会計	513,666		
農業集落排水事業	83,790	一般会計	63,602		
営農飲雑用水事業	23,212	一般会計	5,427		
介護保険事業	2,741,129	一般会計	367,996	一般会計	1
後期高齢者医療事業	373,854	一般会計	105,422		
水道事業	1,167,726	一般会計	158,744		
総計	(A)		(B)		(D)
	23,500,935		1,401,441		1,401,441
会計間の重複額	(B)			水道損益勘定留保資金充当額等	(E)
	1,401,441			375,761	
純計	(A) - (B)			(C) - (D) - (E)	
	22,099,494			22,099,494	

平成22年度一般会計予算事項別明細総括表

(歳入)

(単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 市 税	4,215,782	4,401,684	△ 185,902	31.4%	△ 4.2%
2. 地 方 譲 与 税	123,800	146,700	△ 22,900	0.9%	△ 15.6%
3. 利 子 割 交 付 金	11,700	11,700	0	0.1%	0.0%
4. 配 当 割 交 付 金	3,600	9,000	△ 5,400	0.0%	△ 60.0%
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,800	1,800	0	0.0%	0.0%
6. 地方消費税交付金	330,000	366,300	△ 36,300	2.5%	△ 9.9%
7. ゴルフ場利用税交付金	5,400	5,400	0	0.0%	0.0%
8. 自動車取得税交付金	40,000	40,000	0	0.3%	0.0%
9. 地方特例交付金	36,600	39,600	△ 3,000	0.3%	△ 7.6%
10. 地方交付税	4,560,000	4,580,000	△ 20,000	33.9%	△ 0.4%
11. 交通安全対策特別交付金	7,800	7,800	0	0.1%	0.0%
12. 分担金及び負担金	326,405	327,118	△ 713	2.4%	△ 0.2%
13. 使用料及び手数料	247,313	234,458	12,855	1.8%	5.5%
14. 国庫支出金	1,303,833	639,820	664,013	9.7%	103.8%
15. 県 支 出 金	843,905	694,548	149,357	6.3%	21.5%
16. 財 産 収 入	4,832	8,593	△ 3,761	0.0%	△ 43.8%
17. 寄 附 金	501	601	△ 100	0.0%	△ 16.6%
18. 繰 入 金	1,509	15,703	△ 14,194	0.0%	△ 90.4%
19. 繰 越 金	160,000	160,000	0	1.2%	0.0%
20. 諸 収 入	432,720	368,075	64,645	3.2%	17.6%
21. 市 債	787,500	689,100	98,400	5.9%	14.3%
歳 入 合 計	13,445,000	12,748,000	697,000	100.0%	5.5%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 議 会 費	177,046	178,851	△ 1,805	1.3%	△ 1.0%
2. 総 務 費	1,424,159	1,384,112	40,047	10.6%	2.9%
3. 民 生 費	4,058,734	3,440,865	617,869	30.2%	18.0%
4. 衛 生 費	1,443,958	1,620,149	△ 176,191	10.7%	△ 10.9%
5. 労 働 費	62,555	61,961	594	0.5%	1.0%
6. 農 林 水 産 業 費	758,124	641,143	116,981	5.6%	18.2%
7. 商 工 費	516,415	512,764	3,651	3.8%	0.7%
8. 土 木 費	1,411,277	1,227,033	184,244	10.5%	15.0%
9. 消 防 費	599,560	585,991	13,569	4.5%	2.3%
10. 教 育 費	1,257,131	1,278,896	△ 21,765	9.4%	△ 1.7%
11. 災 害 復 旧 費	4	4	0	0.0%	0.0%
12. 公 債 費	1,716,036	1,796,230	△ 80,194	12.8%	△ 4.5%
13. 諸 支 出 金	1	1	0	0.0%	0.0%
14. 予 備 費	20,000	20,000	0	0.1%	0.0%
歳 出 合 計	13,445,000	12,748,000	697,000	100.0%	5.5%

平成22年度国民健康保険事業特別会計予算事項別明細総括表
(歳入) (単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 国民健康保険税	1,041,245	1,091,592	△ 50,347	25.6%	△ 4.6%
2. 使用料及び手数料	500	500	0	0.0%	0.0%
3. 国庫支出金	1,159,161	1,043,774	115,387	28.5%	11.1%
4. 療養給付費交付金	205,487	240,640	△ 35,153	5.1%	△ 14.6%
5. 前期高齢者交付金	626,873	660,000	△ 33,127	15.4%	△ 5.0%
6. 県支出金	189,143	165,123	24,020	4.7%	14.5%
7. 共同事業交付金	497,524	446,207	51,317	12.3%	11.5%
8. 財産収入	652	1,482	△ 830	0.0%	△ 56.0%
9. 繰入金	286,356	201,207	85,149	7.1%	42.3%
10. 繰越金	38,111	47,343	△ 9,232	0.9%	△ 19.5%
11. 諸収入	16,487	13,942	2,545	0.4%	18.3%
歳入合計	4,061,539	3,911,810	149,729	100.0%	3.8%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 総務費	27,583	27,446	137	0.7%	0.5%
2. 保険給付費	2,695,639	2,607,174	88,465	66.4%	3.4%
3. 後期高齢者支援金等	531,712	519,135	12,577	13.1%	2.4%
4. 前期高齢者納付金等	1,627	800	827	0.0%	103.4%
5. 老人保健拠出金	1,300	3,750	△ 2,450	0.0%	△ 65.3%
6. 介護納付金	254,736	237,000	17,736	6.3%	7.5%
7. 共同事業拠出金	485,538	448,253	37,285	12.0%	8.3%
8. 保健事業費	33,449	37,267	△ 3,818	0.8%	△ 10.2%
9. 財産費	652	1,482	△ 830	0.0%	△ 56.0%
10. 公債費	1	1	0	0.0%	0.0%
11. 諸支出金	9,302	9,502	△ 200	0.2%	△ 2.1%
12. 予備費	20,000	20,000	0	0.5%	0.0%
歳出合計	4,061,539	3,911,810	149,729	100.0%	3.8%

平成22年度交通災害共済事業特別会計予算事項別明細総括表
(歳入) (単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 交通災害共済事業収入	7,870	8,275	△ 405	95.0%	△ 4.9%
2. 財産収入	354	366	△ 12	4.3%	△ 3.3%
3. 繰入金	57	57	0	0.7%	0.0%
4. 繰越金	1	1	0	0.0%	0.0%
5. 諸収入	1	1	0	0.0%	0.0%
歳入合計	8,283	8,700	△ 417	100.0%	△ 4.8%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 事業費	8,283	8,700	△ 417	100.0%	△ 4.8%
歳出合計	8,283	8,700	△ 417	100.0%	△ 4.8%

平成22年度老人保健事業特別会計予算事項別明細総括表

(歳入)

(単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 支 払 基 金 交 付 金	891	3,283	△ 2,392	50.5%	△ 72.9%
2. 国 庫 支 出 金	566	1,876	△ 1,310	32.1%	△ 69.8%
3. 県 支 出 金	140	468	△ 328	7.9%	△ 70.1%
4. 繰 入 金	162	572	△ 410	9.2%	△ 71.7%
5. 繰 越 金	1	1	0	0.0%	0.0%
6. 諸 収 入	5	2,005	△ 2,000	0.3%	△ 99.8%
歳 入 合 計	1,765	8,205	△ 6,440	100.0%	△ 78.5%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 総 務 費	17	95	△ 78	1.0%	△ 82.1%
2. 医 療 諸 費	1,739	8,101	△ 6,362	98.5%	△ 78.5%
3. 諸 支 出 金	9	9	0	0.5%	0.0%
歳 出 合 計	1,765	8,205	△ 6,440	100.0%	△ 78.5%

平成22年度公共下水道事業特別会計予算事項別明細総括表

(歳入)

(単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 分 担 金 及 び 負 担 金	28,836	17,344	11,492	1.8%	66.3%
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	330,443	316,118	14,325	20.7%	4.5%
3. 国 庫 支 出 金	234,750	215,500	19,250	14.7%	8.9%
4. 繰 入 金	513,666	549,167	△ 35,501	32.2%	△ 6.5%
5. 繰 越 金	1	1	0	0.0%	0.0%
6. 諸 収 入	6,141	7,894	△ 1,753	0.4%	△ 22.2%
7. 市 債	480,800	463,100	17,700	30.2%	3.8%
歳 入 合 計	1,594,637	1,569,124	25,513	100.0%	1.6%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 総 務 費	243,065	232,894	10,171	15.2%	4.4%
2. 建 設 費	489,651	446,115	43,536	30.7%	9.8%
3. 公 債 費	861,921	890,115	△ 28,194	54.1%	△ 3.2%
歳 出 合 計	1,594,637	1,569,124	25,513	100.0%	1.6%

平成22年度農業集落排水事業特別会計予算事項別明細総括表
(歳入) (単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 分担金及び負担金	30	100	△ 70	0.0%	△ 70.0%
2. 使用料及び手数料	20,156	20,209	△ 53	24.1%	△ 0.3%
3. 繰入金	63,602	70,291	△ 6,689	75.9%	△ 9.5%
4. 繰越金	1	1	0	0.0%	0.0%
5. 諸収入	1	1	0	0.0%	0.0%
歳入合計	83,790	90,602	△ 6,812	100.0%	△ 7.5%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 農業集落排水事業費	31,091	30,984	107	37.1%	0.3%
2. 公債費	52,699	59,618	△ 6,919	62.9%	△ 11.6%
歳出合計	83,790	90,602	△ 6,812	100.0%	△ 7.5%

平成22年度営農飲雑用水事業特別会計予算事項別明細総括表
(歳入) (単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 分担金及び負担金	1	1	0	0.0%	0.0%
2. 使用料及び手数料	17,781	20,784	△ 3,003	76.6%	△ 14.4%
3. 繰入金	5,427	1,223	4,204	23.4%	343.7%
4. 繰越金	1	1	0	0.0%	0.0%
5. 諸収入	2	2	0	0.0%	0.0%
歳入合計	23,212	22,011	1,201	100.0%	5.5%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 営農飲雑用水事業費	18,193	21,122	△ 2,929	78.4%	△ 13.9%
2. 公債費	5,019	889	4,130	21.6%	464.6%
歳出合計	23,212	22,011	1,201	100.0%	5.5%

平成22年度介護保険事業特別会計予算事項別明細総括表

(歳入)

(単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 介護保険料	470,105	463,134	6,971	17.2%	1.5%
2. 分担金及び負担金	457	0	457	0.0%	皆増
3. 使用料及び手数料	80	80	0	0.0%	0.0%
4. 国庫支出金	661,676	655,157	6,519	24.1%	1.0%
5. 支払基金交付金	800,040	792,749	7,291	29.2%	0.9%
6. 県支出金	410,644	410,391	253	15.0%	0.1%
7. 財産収入	276	450	△ 174	0.0%	△ 38.7%
8. 繰入金	397,845	394,806	3,039	14.5%	0.8%
9. 繰越金	1	1	0	0.0%	0.0%
10. 諸収入	5	434	△ 429	0.0%	△ 98.8%
歳入合計	2,741,129	2,717,202	23,927	100.0%	0.9%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 総務費	25,646	25,189	457	0.9%	1.8%
2. 保険給付費	2,649,155	2,622,154	27,001	96.7%	1.0%
3. 財政安定化基金拠出金	1	1	0	0.0%	0.0%
4. 地域支援事業費	63,497	66,037	△ 2,540	2.3%	△ 3.8%
5. 基金積立金	276	450	△ 174	0.0%	△ 38.7%
6. 公債費	1	1	0	0.0%	0.0%
7. 諸支出金	503	503	0	0.0%	0.0%
8. 予備費	2,050	2,867	△ 817	0.1%	△ 28.5%
歳出合計	2,741,129	2,717,202	23,927	100.0%	0.9%

平成22年度後期高齢者医療事業特別会計予算事項別明細総括表

(歳入)

(単位 千円、%)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 後期高齢者医療保険料	259,258	254,558	4,700	69.4%	1.8%
2. 使用料及び手数料	101	101	0	0.0%	0.0%
3. 繰入金	105,422	98,711	6,711	28.2%	6.8%
4. 繰越金	5,000	0	5,000	1.3%	皆増
5. 諸収入	4,073	1,734	2,339	1.1%	134.9%
歳入合計	373,854	355,104	18,750	100.0%	5.3%

(歳出)

款	平成22年度	平成21年度	比較増減	構成比	伸び率
1. 総務費	4,008	3,856	152	1.1%	3.9%
2. 後期高齢者医療健康診査事業費	3,567	1,228	2,339	1.0%	190.5%
3. 後期高齢者医療広域連合納付金	365,774	349,515	16,259	97.8%	4.7%
4. 諸支出金	505	505	0	0.1%	0.0%
歳出合計	373,854	355,104	18,750	100.0%	5.3%

一般会計性質別経費調

(単位 千円、%)

区 分	平成22年度		平成21年度		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増 減	伸び率
人 件 費	2,729,553	20.3%	2,816,296	22.1%	△ 86,743	△ 3.1%
扶 助 費	2,006,475	14.9%	1,388,922	10.9%	617,553	44.5%
公 債 費	1,716,036	12.8%	1,796,230	14.1%	△ 80,194	△ 4.5%
小計①	6,452,064	48.0%	6,001,448	47.1%	450,616	7.5%
物 件 費	1,577,300	11.7%	1,427,360	11.2%	149,940	10.5%
維 持 補 修 費	451,589	3.4%	299,485	2.3%	152,104	50.8%
補 助 費 等	2,109,801	15.7%	2,501,266	19.6%	△ 391,465	△ 15.7%
投 資 及 び 出 資 金	20,289	0.2%	20,387	0.2%	△ 98	△ 0.5%
貸 付 金	246,024	1.8%	271,292	2.1%	△ 25,268	△ 9.3%
積 立 金	1,894	0.0%	2,020	0.0%	△ 126	△ 6.2%
繰 出 金	1,682,058	12.5%	1,444,831	11.3%	237,227	16.4%
予 備 費	20,000	0.1%	20,000	0.2%	0	0.0%
小計②	6,108,955	45.4%	5,986,641	46.9%	122,314	2.0%
小計①+②	12,561,019	93.4%	11,988,089	94.0%	572,930	4.8%
投 資 的 経 費 ③	883,981	6.6%	759,911	6.0%	124,070	16.3%
補 助	112,109	0.8%	62,771	0.5%	49,338	78.6%
単 独	718,809	5.4%	689,190	5.4%	29,619	4.3%
県営事業負担金	53,063	0.4%	7,950	0.1%	45,113	567.5%
合計①+②+③	13,445,000	100.0%	12,748,000	100.0%	697,000	5.5%

一般会計投資的経費の内訳

(単位 千円)

	事業名	事業費	内 訳	
			補助	単 独
	特別養護老人ホーム建設整備費補助金	28,355		28,355
	神室荘改修整備事業	34,460		34,460
※	農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業費補助金	6,000		6,000
	県営基幹水利施設管理事業助成金	10,101		10,101
※	若者園芸実践塾事業費	25,801		25,801
	新庄農業水利事業農家負担軽減補助金	59,405		59,405
	県土地改良事業負担金	46,363		46,363
※	美しい森林づくり基盤整備事業	1,334	1,334	
	国営土地改良事業負担金	197,181		197,181
	市行造林事業	346	346	
※	森林整備促進・林業再生事業	6,652	6,652	
	神室山避難小屋改築事業	27,601	27,601	
※	省エネ・グリーン化推進事業	17,000	17,000	
	福田工業団地線道路整備事業	40,000		40,000
	梅ヶ崎吉沢線道路整備事業	58,000		58,000
	五日町金沢線道路整備事業	45,000		45,000
	泉田二枚橋線道路整備事業	20,000		20,000
	関屋小檜室線整備事業	7,000		7,000
	公共土木事業負担金(道路)	6,700		6,700
※	公営住宅改善事業	23,676	23,676	
※	ロ－タリ－除雪車整備事業	35,500	35,500	
	沖の町・中山町地区流雪溝整備事業	20,000		20,000
	消防施設整備費補助金	1,766		1,766
	小型動力ポンプ更新補助金	3,024		3,024
※	新庄小学校耐震補強事業	100,000		100,000
※	沼田小学校耐震補強事業	13,000		13,000
※	北辰小学校バックネット改修事業	3,300		3,300
	その他の	46,416		46,416
	計	883,981	112,109	771,872

※印は新規事業

一般会計投資的経費以外の主要事業

(単位 千円)

	事業名	事業費	内 訳	
			特定財源	一般財源
	コミュニティ助成事業	7,500	7,500	0
	市営バス運行事業	3,323	2,271	1,052
※	緊急雇用創出事業臨時特例基金事業	49,106	49,106	0
※	ふるさと雇用再生特別基金事業	37,390	37,390	0
	重度心身障害(児)者医療給付事業	87,143	42,973	44,170
	障害者自立支援給付事業	319,401	238,810	80,591
	地域生活支援事業	23,911	14,095	9,816
	高齢者介護支援サービス事業	367,996		367,996
	後期高齢者医療事業	399,392	60,156	339,236
※	子ども手当支給事業	524,080	524,080	0
	子育て支援医療給付事業	50,709	25,246	25,463
	母子家庭等医療給付事業	21,847	10,837	11,010
	児童手当支給事業	298,690	215,000	83,690
	児童扶養手当支給事業	170,000	56,666	113,334
	わらすこ広場管理運営事業	22,040	2,076	19,964
	健康増進事業	48,874	21,591	27,283
	夜間休日診療所管理運営事業	31,405	23,201	8,204
	上水道高料金対策繰出金等	158,744		158,744
	容器包装リサイクル事業	29,465	601	28,864
	ごみ減量化対策事業	16,442	8,500	7,942
	バイオマス活用生ごみ収集事業	4,699		4,699
	エコロジーガーデン推進事業	6,527	1,058	5,469
	農地・水・環境保全向上対策事業	15,020	619	14,401
※	土地利用型作物振興事業	10,000		10,000
※	バイオマス堆肥製造事業	5,560		5,560
※	水田農業経営確立対策事業	7,085	5,639	1,446
	新庄まつり運営事業負担金	12,140		12,140
	広域交流拠点施設費等分担金	48,030		48,030
※	消防自動車整備分担金	44,534		44,534
	児童生徒個別支援事業	19,521	5,745	13,776
※	小中学校耐震診断業務委託	19,280		19,280
	市民活動交流ひろば事業	6,710	4,660	2,050
※	山形県・新庄市合同総合防災訓練負担金	720		720
	市民スキー場管理運営事業	31,192	5,008	26,184

※印は新規事業

平成22年度主要事業の概要

目 次

まちづくり総合計画策定事業	1
国土利用計画策定事業	2
省エネ・グリーン化推進事業	3
子ども手当支給事業	4
北部保育所民営化事業	5
保育所待機児童対策事業	6
農業振興地域整備計画総合見直し事業	7
若者園芸実践塾事業	8
ストックマネジメント事業負担金	9
市内中小企業者等店自慢情報発信事業	10
五日町金沢線整備事業	11
既存住宅ストック改善事業	12
小中一貫教育推進事業	13
学校施設耐震化事業	14

新庄市

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

政策経営課 企画政策室

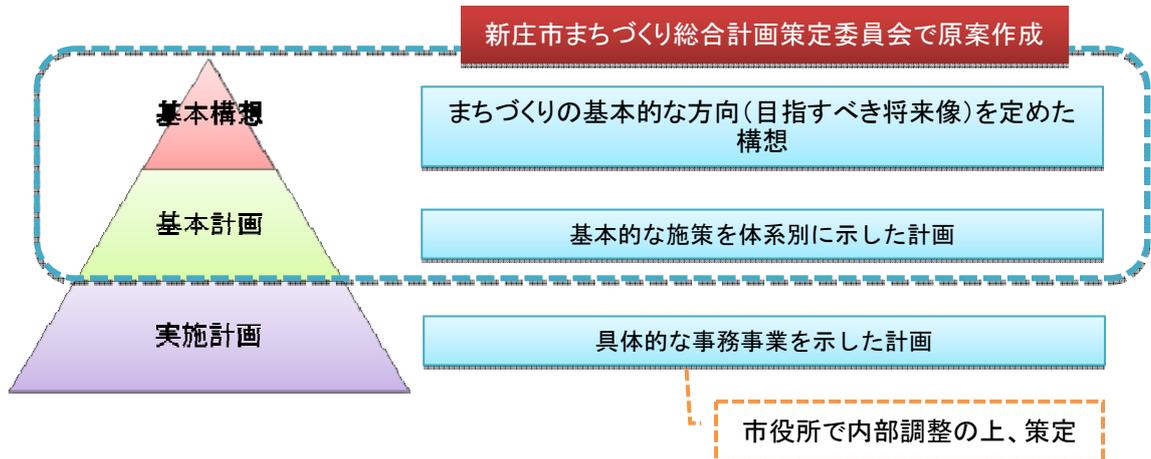
事業名	まちづくり総合計画策定事業	事業費	3,014千円
-----	---------------	-----	---------

■事業概要

人口減少や少子高齢化の急速な進展、雇用問題、環境問題などの社会経済環境の大きな変化に的確に対応し、持続可能な地域社会を構築するため、市政運営の根幹となる第4次新庄市振興計画「新庄市まちづくり総合計画」を策定します。

「まちづくり総合計画」は、行政運営のみならず市民の公益活動の長期的な指針となるものであるため、立案段階から市民参画のもと、広く意見を交換し、市民と行政の協働により策定を進めます。

■計画の構成



■計画の期間 平成23年度～平成32年度（協議中）

■策定体制

新庄市振興計画審議会、新庄市まちづくり総合計画策定委員会、庁内策定会議等

■策定の流れ

新庄市まちづくり総合計画策定委員会は、新庄市政策調整会議及び課長会（庁内策定会議）並びに部門別課長会と検討・協議を重ね総合計画原案を策定し、新庄市長に提出します。新庄市長は、新庄市振興計画審議会へ総合計画案を諮問し、答申を受けて、基本構想については新庄市議会への上程・可決を経て策定し、市民等へ広く公表します。

■市民意見の反映

市長と語るまちづくり懇談会、市民アンケート調査、パブリックコメント等

■主要事業費

- 委員報酬 900千円
- 計画書印刷費 2,014千円

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

政策経営課 企画政策室

事業名	国土利用計画策定事業	事業費	1,061千円
-----	------------	-----	---------

■概要

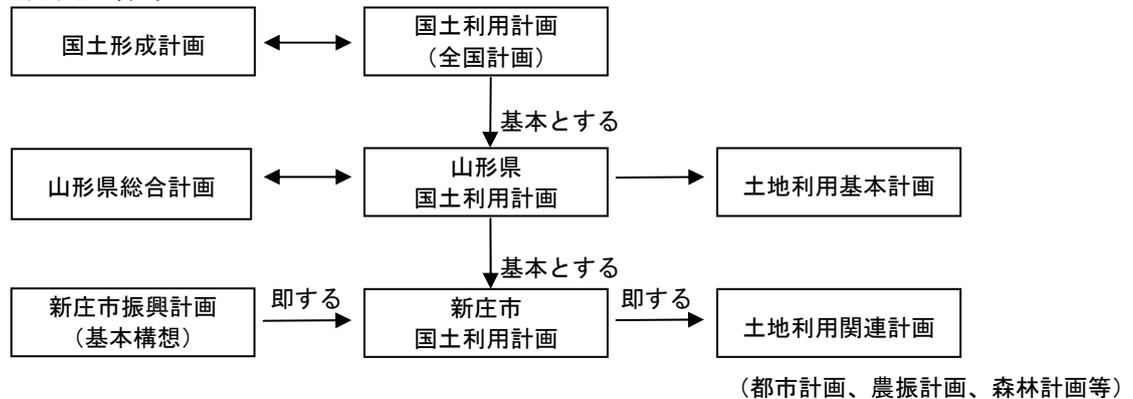
国土利用計画は、国土利用計画法第8条の規定に基づき策定される計画で、土地の利用に関し、市の基本的方針を定め、他の計画の基本となるものです。

新庄市の国土利用計画については、昭和57年7月に策定され、以来2度の見直しを行ってきました。平成14年3月に策定された第3次の新庄市国土利用計画は、平成22年を目標とした計画であるため、これを継続させる計画が必要となります。

また、少子高齢化、人口減少が進む中、空き家、空き店舗の増加、市街地の空洞化が進んでおり、経済情勢の悪化による雇用の問題など、市を取り巻く環境は大きく変わってきています。今後も、人口減少が想定される中、社会情勢を見極めながら、これからの新庄市のまちづくりに合わせた、新たな計画が必要となっています。

今年3月に策定される県の国土利用計画を基本としながら、現在策定中のまちづくり総合計画との整合性を図るとともに、農業振興地域整備計画、都市計画等の土地利用計画との調整も図りながら、限られた資源である土地の計画的な利用を推進するため、第4次新庄市国土利用計画を策定するものであります。

■国土利用計画の体系



■計画内容

1. 土地利用に関する基本構想
2. 利用目的に応じた区分ごとの規模の目標及びその地域別の概要
3. 目標を達成するために必要な措置の概要

■基準年次 平成20年

■目標年次 平成32年

■事業費 1,061千円

印刷製本費 609千円

現況図作成業務委託 452千円

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

政策経営課 企画政策室

事業名	省エネ・グリーン化推進事業	事業費	17,000千円
-----	---------------	-----	----------

■事業目的

地球温暖化対策という喫緊の環境問題に対処するため、国は「地域グリーンニューディール基金事業」という補助事業を打ち出しました。これは、環境問題解決への取組みを地域が確実に実施し、当面の雇用創出と中長期的に持続可能な地域経済社会の構築につなげることを目的として創出された事業です。これを受け、本市においても、当事業により省エネやクリーンエネルギー活用に取り組み地球温暖化防止対策に努めます。

■事業概要

- ①現在、市役所庁舎に設置されている冷房設備を、省エネタイプの冷暖房設備に交換し、省エネ対策に取り組みます。
- ②市役所庁舎1階玄関ホール部分に、太陽光エネルギーを利用したLED照明設備を設置し、自然エネルギー活用のモデル的展示を行い、普及啓蒙を図ります。

■事業効果

市役所庁舎に省エネタイプの冷暖房設備を設置するとともに、太陽光エネルギーを活用した電力を照明に利用することにより、約31t/年のCO₂削減効果が得られ、クリーンエネルギー活用の普及啓蒙も図られます。

■H22年度所要額

省エネタイプ冷暖房設備設置工事及び太陽光発電設備工事 17,000千円
(国庫補助金17,000千円)

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

福祉事務所 児童支援室

事業名	子ども手当支給事業	事業費	524,080千円
-----	-----------	-----	-----------

■趣旨

次代の社会を担う子どもの育ちを支援するため、平成22年度において、中学校修了前までの子どもに子ども手当を支給する制度が創設されました。

■概要

【平成22年度における子ども手当の支給に関する法律案の概要 平成22年4月1日施行】

①子ども手当の支給

- ・中学校修了前までの子ども一人につき、月額1万3千円（所得制限なし）の手当を支給します。
- ・支給等の事務は、市区町村（公務員は所属庁）で行います。
- ・支払月は、平成22年6月、10月、平成23年2月、6月となります。

②子ども手当は、児童手当法の規定に基づき、児童手当分の費用を国、地方、事業主が負担し、それ以外の費用については、全額を国庫が負担（公務員については所属庁が負担）します。

■事業費

子ども手当に係る費用負担

【0歳～3歳未満】

(会社員等)

事業主 7/10	国 1/10	県 1/10	市 1/10	国 10/10
児童手当 1万円				子ども手当 3千円

(会社員等以外)

国 1/3	県 1/3	市 1/3	国 10/10
児童手当 1万円			子ども手当 3千円

【3歳～小学校修了前】

国 1/3	県 1/3	市 1/3	国 10/10
児童手当 5千円又は1万円			子ども手当 8千円 又は3千円

【中学生】

国 10/10
子ども手当 1万3千円

児童手当支給額 298,690千円

子ども手当支給額 524,080千円

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

福祉事務所 児童支援室

事業名	北部保育所民営化事業	事業費	63,916千円
-----	------------	-----	----------

■目的

保育所の民営化は、効率的な保育所運営の推進と、多様化する保育ニーズに柔軟に対応し、保育所運営を通して総合的な子育て支援の充実を図ることを目的とします。

■概要

北部保育所の民営化の概要

1. 実施日 平成22年4月1日から
2. 移管先法人 社会福祉法人平和春秋会 新庄保育園 (平成22年3月設立予定)
3. 基本内容
 - ①入所申請・選定や保育料の決定等は市が今まで通り行います。
 - ②土地は無償貸与、建物設備等は無償譲渡とします。
 - ③現在行っている保育サービスを継続実施することを基本とし、新たに一時保育の実施、子育て支援センターを設置します。
また、延長保育時間を拡大します。

■事業費

運営費負担金	53,280千円 (国1/2、県1/4、市1/4)
延長保育事業補助金	5,730千円 (国1/2、市1/2)
一時保育事業補助金	1,350千円 (国1/3、県1/3、市1/3)
子育て支援拠点事業費補助金	3,556千円 (国1/3、県1/3、市1/3)
計	63,916千円

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

福祉事務所 児童支援室

事業名	保育所待機児童対策事業	事業費	0千円
-----	-------------	-----	-----

■目的

近年、核家族化や女性の就業機会の増加などに伴い、3歳未満児の保育所入所希望が増えてきています。新庄市においては、平成21年度当初から3歳未満児の待機児童が発生しており、その傾向は今後も増えるものと予想されるため、その対応を図るものです。

■経過

現在、国の保育基準では、設備や保育内容について3歳未満児と3歳以上児を分離して保育することが定められています。3歳未満児の待機児童解消のためには、施設設備の改修を伴いますが、保護者の要望に対応するため、平成22年度から一部実施します。

■対応

中部保育所の3歳以上児の1室を2歳児室に変更し、3歳未満児の定員を18名増とします。

年 度	21年度	22年度
3歳未満児定員	15人	33人

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

農林課 農政企画室

事業名	農業振興地域整備計画総合見直し事業	事業費	35,724千円
-----	-------------------	-----	----------

【事業の目的】

市の農業振興地域整備計画は、昭和60年3月の策定以来その見直しが図られていないため、現在の社会情勢の変化、農業を取り巻く諸施策の変化・人口減等、今置かれている実情と乖離しています。そのため、平成22年度から平成24年度の3年間で実態を把握するための基礎調査、現況土地利用図の作成を実施し、将来に向けた本計画の総合的な見直しを行い、土地の有効活用と農業の健全な発展を図ります。

【事業の内容】

■事業期間 平成22年度～平成24年度まで

■総事業費 105,818千円

■平成22年度（1年目）

農用地区域面積について、精度を高めて把握することが求められます。現在の図面管理から一筆ごとにデータを管理する一筆管理に移行するため「デジタル地番図」を作成します。

- 地形図作成（新規図化）
- デジタル地番図作成
- 土地課税資料電子化
- 基礎調査

■平成23年度（2年目）

- 農家意向調査→収集・集計・分析・解析
- 基礎資料作成→意向調査結果を基に作成
- 基礎資料付図の作成
- 基礎調査に基づく土地利用の見直し→課題の抽出・基本方針の策定
土地利用現況・変更図・説明書の作成

■平成24年度（3年目）

- 整備計画書作成
農用地利用計画・農業生産基盤の整備開発計画・農用地等の整備計画
農業経営の規模拡大及び利用促進計画・農業近代化施設の整備計画
農業を担うべき者の育成・確保施設の整備計画・農用地利用計画（地番表）
農業従事者の安定的な就業の促進計画・生活環境整備計画
- 関係機関との調整

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

農林課 農林振興室

事業名	若者園芸実践塾事業	事業費	31,937千円
<p>農業従事者の減少と高齢化が進行する中、市の基幹産業である農業の発展、地域の活性化のためには、新たに農業を担う人材、特に青年農業者の育成・確保が急務となっています。併せて、米の生産抑制や米価の低迷が続く中、所得の向上を目指すには、農業経営基盤強化促進基本構想や新庄市水田農業ビジョンで掲げる園芸作物等の導入による複合経営の構築を進めて行く必要があります。そのため、園芸作物等の栽培・経営ができる担い手の実践的養成機関を創設し、若者園芸実践塾事業を実施します。</p>			
<p>■概要</p>			
設置場所	新庄市エコロジーガーデン内		
設置主体	新庄市		
運営方法	市が若者園芸実践塾を開設し、業務を塾に委託します。 尚、山形県及び関係機関、JA等からなる運営指導懇談会を設け、塾生への指導のあり方、実習、研修など指導内容に助言や意見をいただくとともに、専門的分野においては、講師として実習や研修の指導に携っていただきます。		
実践品目	運営指導懇談会において、現時点における実践対象品目として山形県が推奨している夏秋イチゴ「サマーティアラ」と有機野菜を検討しています。		
運営資金	新庄市からの業務委託金で賄います。		
塾生定員	園芸実践塾卒業後、ハウス園芸農業を志す青年若干(5)名とする。塾生には支援金として、卒業時にハウス等施設整備に係る費用の1/2を補助します。		
講師	常勤は農業専門技術者2名が交代で指導にあたります。その他、臨時講師として、農業士をはじめ優れた経営を実践している農業者、県・農業大学校・JAに在籍する農業専門技術者、その他の識者などを予定しています。		
日課	午前8時30分～5時30分までとします。 塾は無休とし、塾生及び常勤講師は、原則として週休2日とします。		
開塾予定	22年10月		
施設概要	敷地	2830㎡	
	施設	パイプハウス 3棟	管理棟(プレハブ) 1棟
事業費内訳	工事請負費	22,750千円	(敷地造成、パイプハウス施設整備工事)
	備品購入費	3,051千円	(除雪機械、保冷库等)
	運營業務委託料	6,000千円	
	その他事務費	136千円	
	計	31,937千円	

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

農林課 バイオマス推進室

事業名	ストックマネジメント事業負担金	事業費	11,461千円
-----	-----------------	-----	----------

新庄地区は、国営かんがい排水事業で平成元年より整備され、受益面積2,983haに最上川より取水し、かんがいでいます。泉田川地区は、国営農業水利事業で整備された升沢ダムを主水源とし、昭和42年から供用開始され、その後、昭和63年から平成4年まで国営造成土地改良施設整備事業で更新や大規模改修を行い、受益面積1,516haにかんがいでいます。

これらの施設は築造や改修後、20年が経過し老朽化が進行しています。そこで、機能診断結果による劣化状況や進行予測をもとに、既存施設の改修計画をたて、長寿命化を図ることで財政負担の平準化をしつつ、施設を有効活用し、農業用水の安定確保による農家経営の維持を図ることを目的とする県事業です。

【内容】

- ・新庄地区
 - 清水・小月野揚水機場改修工事 一式
 - 幹線用水路補修工事 一式
 - 総事業費 73,500千円
 - 市負担割合 10%

- ・泉田川地区
 - 水管理設備、取水ゲート、スクリーン改修工事 一式
 - 幹線用水路補修工事 一式
 - 総事業費 63,000千円
 - 市町村負担割合 10%
 - 面積按分 新庄市 65.25%

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

商工観光課 商工振興室

事業名	市内中小企業者等店自慢情報発信事業	事業費	3,220千円
<p>少子高齢化社会に突入し、今後一層地域の市場が縮小していく中にあり、市内中小企業者にとっては、販路の獲得は大きな課題になっています。課題解決の方向性としては、地域はもとより地域外へ販売するなど新たな顧客を獲得することが求められています。</p> <p>積極的に外部への販路を拡大して行く方策の一つとして、市内中小企業者の「店自慢」となる商品のホームページを作成し公開することにより、商品のPR、販路拡大につなげて行く事業です。</p> <p>発信する情報は多目的に活用を図っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none">・ ホームページ作成業務委託料 3,220千円 内訳<ul style="list-style-type: none">・ 人件費・ パソコン等借上料・ 事務費			

平成 2 2 年度主要事業の概要

(担当課・室)

都市整備課 都市計画室

事業名	五日町金沢線道路整備事業	事業費	45,000千円
-----	--------------	-----	----------

■目的

安心安全な冬期交通確保に向けた消雪施設の再整備と路面損傷による水はね防止のため、舗装復旧工事を実施します。

特に、本路線は緊急時の輸送道路にも位置づけされ、交通弱者が多く行き交う県立新庄病院も隣接している事から、一年を通し快適な道路空間を提供するため整備します。

■概要

○全体事業概要

事業費 C = 193,000千円 事業量 L = 460m

○事業年度

H21年度～H24年度

工種／路線名	市道五日町金沢線		市道3号線	
	事業量	事業費 (千円)	事業量	事業費 (千円)
1) 井戸設備	一式 (H=180m)	48,100		
2) 消雪(散水)設備	L=340m	17,300	L=20m	1,000
3) 道路舗装復旧 (3号線は道路改良舗装)	A=2,380m ²	10,600	L=110m	23,600
4) 側溝整備 (3号線は暗渠工)	L=680m	39,600	L=120m	27,400
5) その他	測定	2,400	測定・用買・ 補償	23,000
計		118,000		75,000

○H22年度内訳

- ・事業費 C = 45,000千円
- ・事業内容 消雪施設&道路舗装復旧 L = 80m 他

平成 22 年度主要事業の概要

(担当課・室)

都市整備課 建築住宅室

事業名	既存住宅ストック改善事業	事業費	22,700千円
-----	--------------	-----	----------

<目的>

これまで新庄市で建設をしてきた市営住宅350戸の実態を調査し策定した「新庄市営住宅ストック総合活用計画」及び平成21年度に雇用能力開発機構より譲渡を受けた東山団地80戸の整備計画に基づき、高齢者・障害者の居住に配慮した施設整備と老朽化した住戸の内・外装や設備の更新を国の交付金を活用し、効率的で効果的な事業実施を行い市営住宅の居住環境の向上を図ることを目的とします。

<今後の方針>

平成26年度から「住宅ストック改善事業」の交付金採択の条件となる「長寿命化計画」を策定し、既存施設の維持更新を計画的かつ継続的にを行います。

<内容>

東山団地工事

事業名

東山団地1号棟スロープ設置工事

事業費

事業費	20,000千円	
事務費	860千円	
合計	20,860千円	(交付金8,969千円)

各団地

事業名

新庄市営住宅火災報知器設置工事

事業費

事業費	2,700千円	
事務費	116千円	
合計	2,816千円	(交付金1,210千円)

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

学校教育課 指導室

事業名	小中一貫教育推進事業	事業費	650千円
-----	------------	-----	-------

■目的

萩野学区に「施設一体型小中一貫教育校」を開校するための基本計画の策定業務を行います。平成22年度に「新庄市小中一貫教育基本計画策定委員会」を立ち上げ、大学等との連携を図りながら、小中一貫教育に関する基本方針の検討や全体調整、学校への支援を行います。学識経験者、学校関係者、保護者・地域の代表、教育委員会事務局員で組織し、議会、地域説明会、教職員説明会等での意見を踏まえた上で、新庄市全体の方向性を示した小中一貫教育基本方針を策定します。

■事業内容

この委員会の下部組織として、具体的な内容を検討するための2つの専門部会を設置し、現場の教職員や行政担当者を構成メンバーとして立案にあたります。

ア カリキュラム編成部会

小中学校の9年間を見通した、新庄市の各地域における特色を活かしたモデルプランを作成します。各学校における教育課程編成のよりどころとなる小中一貫教育のカリキュラムのモデルプランを、大学等の支援を得ながらモデル校の教職員を中心に、市内の教職員や学校教育課の指導主事が協力して作成します。新学習指導要領が、小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から完全実施されることを考慮し、平成23年度末の完成を目指します。

イ 施設整備部会

萩野地区に新設予定の「施設一体型小中一貫教育校」の校地・校舎の配置、学校施設・設備の内容等、広範囲にわたってハード面の在り方について検討を行います。行政担当者、学校現場の代表者等で組織し、外部専門家や萩野地区の小中一貫推進委員会等の意見を参考にしながら、新校舎の建築、施設に関わる基本的なイメージを立案します。

また、各中学校区の小中一貫教育推進協議会と緊密に連携し、全体調整を図るとともに、各中学校区における小中一貫教育の成果と課題を明らかにしながら、必要により、小中一貫教育推進協議会で検討すべき事項の提示、助言や調整を行うなどの支援を行います。

平成22年度主要事業の概要

(担当課・室)

学校教育課 管理室

事業名	学校施設耐震化事業	事業費	132,280千円
-----	-----------	-----	-----------

■目的

平成7年に発生した阪神淡路大震災で被害を受けた建物を調査した結果、倒壊あるいは大破した建物は、建築基準法における新耐震基準（昭和56年6月1日施行）施行前に建築されたものであることが判明しました。その教訓を活かし、地震災害時の児童生徒や教職員の安全を確保するとともに、地域住民の避難所としての機能を確保するため、新耐震基準を満たしていない学校施設の早急な耐震化を図ります。

■対象

新庄市の小中学校14校60棟のうち、新耐震基準を満たしていない11校43棟

■事業内容

本市では対象となる学校施設が多いことから、どの学校施設から耐震診断を実施すべきか優先度を検討するための耐震化優先度調査を平成17～18年度に行いました。その結果、優先度の高い学校施設から順次耐震診断、補強設計、耐震化工事を行う計画です。

■平成22年度事業

平成21年度に耐震診断を終えた学校施設に次いで優先度が高い、沼田小学校体育館1棟、新庄中学校校舎3棟及び体育館1棟、日新中学校校舎3棟及び体育館1棟について、平成22年度に耐震診断を行います。

◎耐震診断業務委託

沼田小学校	4,000千円
新庄中学校、日新中学校	15,280千円
計	19,280千円（一般財源）

平成21年度に耐震診断を終えた学校施設のうち、耐震補強が必要な新庄小学校2棟、沼田小学校1棟の校舎について、平成22年度に耐震化工事を行います。

◎耐震補強工事

新庄小学校、沼田小学校	113,000千円（国庫補助率1/2）
-------------	---------------------

平成 2 2 年 度

新 庄 市 水 道 事 業 会 計

当 初 予 算 (案) 説 明 書

平成22年度新庄市水道事業主要事業

1. 給水件数	12,389 件
2. 年間総給水量	3,814,724 m ³
3. 一日平均給水量	10,451 m ³
4. 主要な事業	
建設改良事業費	255,972 千円

平成22年度 水道事業会計当初予算 (資料)

◎ 収益的收入

(単位:千円、%)

項 目	22年度予定額	21年度当初予定額	増 減	対前年度比率
1. 水道事業収益	1,098,773	1,189,960	△ 91,187	92.3
1. 営業収益	948,549	962,318	△ 13,769	98.6
2. 営業外収益	150,222	227,640	△ 77,418	66.0
3. 特別利益	2	2	0	100.0

◎ 収益の支出

(単位:千円、%)

項 目	22年度予定額	21年度当初予定額	増 減	対前年度比率
1. 水道事業費用	1,094,162	1,121,876	△ 27,714	97.5
1. 営業費用	934,528	953,900	△ 19,372	98.0
2. 営業外費用	154,032	162,299	△ 8,267	94.9
3. 特別損失	3,602	3,677	△ 75	98.0
4. 予備費	2,000	2,000	0	100.0

◎ 資本的收入

(単位:千円、%)

項 目	22年度予定額	21年度当初予定額	増 減	対前年度比率
1. 資本的收入	68,953	128,988	△ 60,035	53.5
1. 工事負担金	4,363	8,600	△ 4,237	50.7
2. 補助金	44,300	100,000	△ 55,700	44.3
3. 出資金	20,289	20,387	△ 98	99.5
4. 固定資産売却代金	1	1	0	100.0

◎ 資本的支出

(単位:千円、%)

項 目	22年度予定額	21年度当初予定額	増 減	対前年度比率
1. 資本的支出	449,325	784,345	△ 335,020	57.3
1. 建設改良費	255,972	262,981	△ 7,009	97.3
2. 第6次拡張事業費	0	197,000	△ 197,000	皆減
3. 開発費	13,381	14,000	△ 619	95.6
4. 企業債償還金	179,971	310,363	△ 130,392	58.0
5. 国庫補助金返還金	1	1	0	100.0

◎ 資本的収支の補てん財源

(単位:千円、%)

項 目	22年度予定額	21年度当初予定額	増 減	対前年度比率
補てん財源	380,372	655,357	△ 274,985	58.0

内 訳

1. 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額	12,776 千円
2. 過年度損益勘定留保資金	269,096 千円
3. 建設改良積立金	98,500 千円

平成22年度 主要事業の概要(当初予算)

事業名	老朽管更新事業	事業費	168,810千円																																					
<p>目的</p> <p>老朽化した配水管(布設後30年以上経過)による漏水及び赤錆による水質悪化を解消し、水道水の安定供給をはかるため、配水管の布設替をおこなう。</p> <p>事業の概要</p> <p>布設後30年以上経過した配水管(φ75mm以上 L≒15.5km)をダクタイル鋳鉄管(耐震管)に布設替をおこなう。</p> <p>全体事業費</p> <p>事業期間 平成16年度～平成23年度</p> <p>補助区分 水道管路近代化推進事業(老朽管更新事業)</p> <p>総事業費 1,182,841千円</p> <p>補助対象事業費 943,500千円</p> <p>国庫補助金 314,500千円</p> <p>工事内容 配水管布設替 DIPφ75～300mm L≒15.5km</p> <p>平成22年度事業費</p> <p>事業費 168,810千円</p> <p>事業内容 工事(配水管φ75～250mm L=1.5km)</p> <p>年次計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>97,245</td> <td>153,906</td> <td>103,712</td> <td>199,252</td> <td>161,222</td> <td>168,494</td> <td>168,810</td> <td>130,200</td> <td>1,182,841</td> </tr> <tr> <td>進捗率(%)</td> <td>8.9</td> <td>22.9</td> <td>32.4</td> <td>50.6</td> <td>65.3</td> <td>74.7</td> <td>89.0</td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											年次	16	17	18	19	20	21	22	23	合計	事業費(千円)	97,245	153,906	103,712	199,252	161,222	168,494	168,810	130,200	1,182,841	進捗率(%)	8.9	22.9	32.4	50.6	65.3	74.7	89.0	100.0	
年次	16	17	18	19	20	21	22	23	合計																															
事業費(千円)	97,245	153,906	103,712	199,252	161,222	168,494	168,810	130,200	1,182,841																															
進捗率(%)	8.9	22.9	32.4	50.6	65.3	74.7	89.0	100.0																																

老朽管更新事業

NO	工事名	工事箇所	概要	工事費			摘要
				工事価格	消費税相当額	単独分	
①	大町・鉄砲町地区配水管布設替工事 (第1工区)	新庄市 大町 地内	施工延長 L=331.0m DIPφ250mm L=300.0m DIPφ100mm L=15.0m DIPφ75mm L=5.0m S/Sφ250mm L=11.0m 消火栓接続工 N=1箇所 給水管接続工 N=19箇所 仮設配水管設置工 L=311.0m	55,660,000	2,783,000	53,367,300	老朽管更新事業
②	大町・鉄砲町地区配水管布設替工事 (第2工区)	新庄市 鉄砲町 地内	施工延長 L=255.0m DIPφ200mm L=250.0m DIPφ100mm L=5.0m 消火栓接続工 N=2箇所 給水管接続工 N=38箇所 仮設配水管設置工 L=250.0m	37,510,000	1,875,500	29,643,600	老朽管更新事業
③	沼田町地区配水管布設替工事	新庄市 沼田町 地内	施工延長 L=605.0m DIPφ100mm L=600.0m DIPφ75mm L=5.0m 消火栓接続工 N=4箇所 給水管接続工 N=53箇所	41,040,000	2,052,000	30,459,450	
④	円満寺地区配水管布設替工事	新庄市 五日町 地内	施工延長 L=305.0m DIPφ100mm L=300.0m DIPφ75mm L=5.0m 消火栓接続工 N=3箇所 給水管接続工 N=34箇所 仮設配水管設置工 L=300.0m	25,590,000	1,279,500	18,409,650	老朽管更新事業 下水道負担金(仮設配管) 3,150,000円
補助対象事業費 計				159,800,000	7,990,000	131,880,000	総事業費 168,810,000円 補助対象事業費 132,900,000円 補助対象事業事務費 1,020,000円

単独事業

NO	工事名	工事箇所	概要	工事費			摘要
				工事価格	消費税相当額	単独分	
⑤	赤坂地区配水管布設替工事	新庄市大字萩野地内	水管延長 L=19.44m 内管φ300mm (SIS304P) L=19.44m 外管φ400mm (STR400) L=19.44m	18,700,000	935,000	0	河川占用一般河川(鍋倉川 (R2)許可済) 設計積算実施
⑥	西町地区配水管布設替工事	新庄市 十日町 地内	施工延長 L=210.0m DIPφ75mm L=60.0m PPφ50mm L=80.0m PPφ30mm L=70.0m 仮設配管工L=210m 給水管接続工PPφ20mm N=21箇所 PPφ30mm N=2箇所	8,130,000	406,500	0	市道北町上西口線 水屋確保 設計積算実施
⑦	金沢地区配水管布設替工事	新庄市 金沢 地内	施工延長 L=250.0m PPφ50mm L=250.0m 給水管接続工PPφ20mm PPφ50mm N=1箇所	7,750,000	387,500	0	国道13号上り(夢屋敷) 地位置不良 設計積算実施
⑧	鳥越地区配水管布設替工事 (第1工区)	新庄市大字鳥越地内	施工延長 L=260.0m DIPφ75mm L=260.0m	11,880,000	594,000	0	国道13号下り 利用者確保・設計積算実施
⑨	鳥越地区配水管布設替工事 (第2工区)	新庄市大字鳥越地内	施工延長 L=120.0m DIPφ50mm L=120.0m 歩車道境界7m/復旧 L=120.0m 給水管接続工PPφ20mm N=5箇所	5,980,000	299,000	0	国道13号下り 老朽管更新・漏水対応 民地内に埋設 設計積算実施
⑩	五日町地区配水管布設替工事	新庄市 五日町 地内	施工延長 L=11.0m DIPφ100mm L=11.0m	828,000	41,400	0	R13号・458号 設計積算実施 くるまやラメン(移転工事)
⑪	本合海地区配水管布設替工事	新庄市大字本合海地内	施工延長 L=240.0m DIPφ150mm L=80.0m DIPφ75mm L=160.0m PPφ30mm L=80.0m	13,820,000	691,000	0	県道新庄形形線・R47・R458 仮設工事・水質確保・民地埋 設 設計積算実施
⑫	金沢(西表)地区 配水管布設替工事	新庄市 金沢 地内	施工延長 L=66.0m PPφ50mm L=66.0m 給水管接続工 N=5箇所	1,056,000	52,800	0	下水道関連 補償工事 設計積算実施
単独工事費計				68,144,000	3,407,200	0	71,551,200
合 計				227,944,000	11,397,200	131,880,000	107,461,200